

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コベルプラス天久教室		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58名	(回答者数) 40名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の意見などを把握する機会を設けて、その内容を業務改善につなげている。 ・チーム力が高い。 ・個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内での意見交換やコミュニケーションを密にとるために、日々ミーティングをおこない情報共有をしている。 ・毎療育の振り返りのミーティングを行い、子どもの姿を共有し、個別支援計画に合わせて職員全員が一貫性を持って子どもたちに関わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに意見交換や状況共有するために、社内共有アプリを活用し、記録に明確に残しながらより連携を密にしていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている。 ・定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が保護者支援を行い、毎療育時には保護者様との対話を大切にしている。また、内容はミーティングで共有し、全職員が全保護者様の気持ちに寄り添って支えとなるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者支援を大切にしながら、社会資源情報を深めることや、子どもたちの特性の知識、特性に合わせた関わり方の技術を身に付け、より専門的な助言ができるように自己研鑽に努める。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・生活空間は、清潔で心地良く過ごせる環境を整え、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。 ・子どもたちの安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当チェック表を用いて、清掃、衛生面のチェックを毎日行い徹底している。 ・危機管理能力を高め、職員同士がお互い声を掛け合うことで事故防止に努めている。 ・ヒヤリハットをただの報告にせず、再発防止の為のツールとして活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画への取り組み周知を充実させ、保護者様により安心していただく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や認定こども園、幼稚園などとの交流や地域で他のこどもと活動する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所からのアプローチ不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流の大切さを再認識し、地域でのイベント参加等を積極的に行う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・家族なども参加できる研修会や情報提供の機会などが少ない。 ・保護者会等の開催不足により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族や兄弟児への支援が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月末に行うペアトレの内容や重要性、周知が不足しており、参加しやすい状況にない。 ・保護者様同士が直接話をする機会が少なく、交流するイベント等を実施していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアトレの内容や重要性を周知徹底し、回数や時間帯を工夫し、参加しやすくする。 ・保護者様同士が交流できるイベント等を企画立案し、実行する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他必要な訓練が行われていること、保護者様への周知不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度の報告不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSや便りを使い、その都度報告し、周知する。また、訓練への参加を積極的に促していく。 ・ヒヤリハット事案について事業所内で話し合ったことや、改善した点についても周知していく。